

学校コーディネーター・地域コーディネーター・公民館担当者合同会議

「学校コーディネーター・地域コーディネーター・公民館担当者合同会議」を5月8日、9日、12日の3回に分けて実施しました。会議では、事務局からの令和6年度の成果と課題や令和7年度の重点の説明の後、学校毎に今年の年間計画を確認したり、中学校区毎に情報交換を行ったりしました。

1時間30分ほどの会議でしたが、充実した話し合いができたと参加者の皆さんから感想をいただきましたので紹介します。



【学校コーディネーター】

- ・アシストネットの概要がよく分かり、自分自身の今後の動き方が見えてきた。地域、PTA、保護者のつながりを意識していこうと思う。
- ・年度初めに地域コーディネーターや公民館担当者と直接顔を合わせて話し合うことは大変有意義だった。
- ・予算の使い方やボランティアの登録など細かいことを聞くことができて良かった。

【地域コーディネーター】

- ・アシストネットとPTAとの連携について他校の様子を聞くことができて良かった。
- ・保護者の方のボランティアが増えていることに驚いた。とても良いことだと思う。
- ・学校とPTAと地域コーディネーターが連携した活動が増えてきた。



【公民館担当者】

- ・PTAと地域コーディネーターの関係をどう作るかは、今後も継続して考えるテーマと感じた。
- ・児童生徒がボランティアとして地域行事に参加する機会を作って、地域と学校を結びつける役割ができるようにしたい。

地域教育協議会



各公民館の「地域アシストネット運営本部」は、地域教育協議会を開催しています。地域教育協議会では、その地域ならではの活動を展開するためアシストネット事業の方針や活動の成果を確認し、課題を協議しています。

西方地域

(6月3日)



西方地域は、「小中一貫教育部」「研修・活動部」「広報部」の3部会に分け、それぞれの部会で昨年度の成果と課題や今年度の活動の方針を協議していました。

栃木中央地域

(6月16日)



栃木中央地域は、各学校の今年度の取組を紹介した後、アシストネットとPTAとの連携についてグループ協議を行い、活発な意見交換を行いました。

大平地域

(6月17日)



大平地域は、各学校とも環境整備など学校を支援するおやじの会の活動が盛んで、アシストネットとおやじの会との連携について話題になりました。

皆川地域

(6月26日)



皆川地域は、皆川城東小学校、皆川中学校、栃木特別支援学校の縦割り班ごとの活動を通して交流を深める「3校交流会」を中心に話し合いがなされました。

7月4日（金）に国府公民館にて、各地域教育協議会の会長や副会長、各関係課長、オブザーバーとして各公民館長が一堂に会して第1回推進委員会を開催しました。

荒川里子推進委員長、五十畑肇教育次長の挨拶の後、新任委員に委嘱状が交付されました。



議事では、事務局からの今年度の重点及び具体的施策の説明の後、各地域の地域教育協議会において話し合った現状及び課題の報告や本事業の推進に向けての協議を行いました。

◇ 今年度の重点 ◇

- 1 とちぎ未来アシストネット事業の一層の周知に努め、保護者ボランティアの参加を促進し、幅広い世代でのボランティア活動を充実させる。
- 2 児童生徒の地域活動や地域貢献活動への参加を促進する。
- 3 地域アシストネット運営本部（公民館）が中心となり、地域の特性を生かした教育活動の充実を図る。



○推進委員会が出された主な意見等

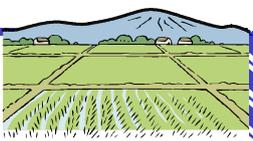
- ・市内の小中学校では20歳代の教員が増えている。アシストネットについての理解が十分でないため校内研修を行う予定である。
- ・保護者のアシストネットへの理解を促すためにPTA総会でアシストネットの活動と地域コーディネーターを紹介した。
- ・学校でアシストネットの活動をさらに活発にするためには、教員と地域コーディネーターの連携が密になるような取組が必要である。
- ・保護者ボランティアの募集にさくら連絡網を活用する場合には、学校、地域コーディネーター、PTA会長の3者の共通理解が大切である。



各学校の取組から

静和小

田植え体験



静和小では、毎年、5年生が総合的な学習の時間の授業で、田植えを行っています。

地域の農家の方のご支援のもと、児童は、素足で田んぼに入り、横1列に並んで、10センチほどに育った米の苗を1株ずつ植えていきました。

水田に入った感触、植える力加減など多くのことを感じ取れる体験でした。



栃木第三小

ボランティア顔合わせ会

栃木第三小では、PTA役員、学習支援や読み聞かせ、登下校見守りボランティアなど普段、子どもたちを支えている方々が一堂に会して「顔合わせ会」を行いました。

講師の進行のもと、ワークショップ形式で交流しました。時間が経つにつれどのグループも笑顔があふれ、和やかな雰囲気の中でつながりを深めていました。



編集後記

今年の夏も記録的な猛暑が続いています。そのような中で、各地域教育協議会や学校コーディネーター・地域コーディネーター・公民館担当者合同会議、推進委員会などいくつかの会議を開催しました。参加者の猛暑に負けない熱い協議が印象的でした。